



<定点把握感染症>

疾患名	全国	山形県			山形市保健所			村山保健所			最上保健所			置賜保健所			庄内保健所			累積(県)
	第19週	第19週	第20週	増減	第19週	第20週	増減	第19週	第20週	増減	第19週	第20週	増減	第19週	第20週	増減	第19週	第20週	増減	
インフルエンザ/COVID-19定点(定点医療機関数)		(43)			(9)			(10)			(4)			(8)			(12)			
インフルエンザ	6648 1.36	185 4.30	242 5.63	△	40 4.44	64 7.11	▲	20 2.00	59 5.90	△	60 ◎15.00	42 ◎10.50	▼	48 6.00	72 9.00	△	17 1.42	5 0.42	▽	6885
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	12922 2.63	137 3.19	178 4.14	-	34 3.78	57 6.33	-	26 2.60	21 2.10	-	11 2.75	17 4.25	-	44 5.50	66 8.25	-	22 1.83	17 1.42	-	第19週～ 315
小児科定点(定点医療機関数)		(28)			(6)			(7)			(3)			(5)			(7)			
RSウイルス感染症	3243 1.04	7 0.25	11 0.39	▲	3 0.50	9 1.50	▲	4 0.57	2 0.29	▽										188
咽頭結膜熱	1443 0.46	5 0.18	17 0.61	▲	1 0.17	2 0.33	▲	1 0.14	3 0.43	△				3 0.60	11 2.20	▲		1 0.14	△	106
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3152 1.01	8 0.29	19 0.68	▲	1 0.17	2 0.33	▲	3 0.43	5 0.71	▲				2 0.40	2 0.40		2 0.29	10 1.43	▲	230
感染性胃腸炎	16528 5.28	101 3.61	168 6.00	▲	28 4.67	40 6.67	▲	11 1.57	21 3.00	▲	2 0.67	5 1.67	▲	40 8.00	67 13.40	▲	20 2.86	35 5.00	▲	3374
水痘	344 0.11	1 0.04	4 0.14	△				1 0.14	2 0.29	▲					2 0.40	△				44
手足口病	576 0.18		1 0.04	△								1 0.33	△							15
伝染性紅斑	62 0.02																			3
突発性発しん	1143 0.36	20 0.71	13 0.46	▽	4 0.67		▽	2 0.29	7 1.00	▲		1 0.33	△	4 0.80	3 0.60	▽	10 1.43	2 0.29	▽	205
ヘルパンギーナ	1034 0.33																			1
流行性耳下腺炎	122 0.04																			17
眼科定点(定点医療機関数)		(8)			(1)			(3)			(1)			(1)			(2)			
急性出血性結膜炎	12 0.02																			0
流行性角結膜炎	274 0.39	1 0.13	1 0.13								1 1.00	1 1.00								14
基幹定点(定点医療機関数)		(10)			(2)			(2)			(1)			(2)			(3)			
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	3 0.01																			1
クラミジア肺炎																				0
マイコプラズマ肺炎	20 0.04		2 0.20	△														2 0.67	△	3
細菌性髄膜炎	6 0.01																			3
無菌性髄膜炎	7 0.01																			0

※表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数
 ※定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少

<全数把握感染症>

疾患名	報告数					備考
	山形市	村山	最上	置賜	庄内	
結核				1	1	
侵襲性肺炎球菌感染症				1		ワクチン接種歴:不明

<通信欄>

※インフルエンザ情報
 第20週の県内におけるインフルエンザに関する情報は以下の通りです。
 ○インフルエンザ迅速診断キットによる型別(定点医療機関)
 A型:240件、B型:1件、不明:1件
 ○集団発生の報告(県健康福祉企画課まとめ)
 山形市保健所:4件(高校1、中学校2、小学校1)
 村山保健所:1件(小学校)
 置賜保健所:1件(保育所)
 ○ウイルス検出状況(衛生研究所 2022年36週～)
 AH3:110件、AH1pdm09:2件
※新型コロナウイルス感染症の発表内容に関するお問い合わせは、次の番号へご連絡ください。
 山形県健康福祉部健康福祉企画課コロナ収束総合対策室
 023-630-2292

※警報・注意報の基準値

疾患名	警報レベル		注意報レベル
	開始	終息	
インフルエンザ	30	10	10
新型コロナウイルス感染症	-	-	-
咽頭結膜熱	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-
感染性胃腸炎	20	12	-
水痘	2	1	1
手足口病	5	2	-
伝染性紅斑	2	1	-
ヘルパンギーナ	6	2	-
流行性耳下腺炎	6	2	3
急性出血性結膜炎	1	0.1	-
流行性角結膜炎	8	4	-

※定点把握感染症のグラフ・全数把握感染症の年間累積数については別紙(グラフページ)をご覧ください。
 ※ウイルス分離・検出状況については、衛生研究所のHPをご覧ください。

< 定点把握感染症 報告患者数 年齢別 >

インフルエンザ/COVID-19定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	合計
インフルエンザ	1	4	2	9	15	23	25	14	19	16	16	45	26	3	242
	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	13	5	1	5											178
	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	
	1	2	5	5	9	7	14	9	7	3	14	28	11	12	
	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									
	8	13	8	8	11	3									
小児科定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症	3	2	3	1	2										11
咽頭結膜熱		3	11		1	1									1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			1	3	3	2	4		2	2		1	1		19
感染性胃腸炎		20	23	21	16	22	16	12	6	5	3	18	2	4	168
水痘			1		2					1					4
手足口病						1									1
伝染性紅斑															0
突発性発しん	1	4	3	1	2	2									13
ヘルパンギーナ															0
流行性耳下腺炎															0

< 令和5年4月 月報 >

2023年5月17日 発行

疾患名		山形県		山形市 保健所		村山 保健所		最上 保健所		置賜 保健所		庄内 保健所		累積 (県) 1～4月
		3月	4月	3月	4月	3月	4月	3月	4月	3月	4月	3月	4月	
STD定点	(定点医療機関数)	(10)		(3)		(1)		(1)		(2)		(3)		
性器クラミジア感染症	報告数	19	16	11	7	1		1	2	2	4	4	3	71
	定点当り	2.11	1.60	3.67	2.33	1.00		1.00	2.00	2.00	2.00	1.33	1.00	
性器ヘルペスウイルス 感染症	報告数	5	6	1	1			1	1		1	3	3	18
	定点当り	0.56	0.60	0.33	0.33			1.00	1.00		0.50	1.00	1.00	
尖圭コンジローマ	報告数	3	2							1	1	2	1	9
	定点当り	0.33	0.20							1.00	0.50	0.67	0.33	
淋菌感染症	報告数	4	3	1	2	2						1	1	13
	定点当り	0.44	0.30	0.33	0.67	2.00						0.33	0.33	
基幹定点	(定点医療機関数)	(10)		(2)		(2)		(1)		(2)		(3)		
ペニシリン耐性肺炎球菌 感染症	報告数	3	3					1	1			2	2	16
	定点当り	0.30	0.30					1.00	1.00			0.67	0.67	
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	報告数	12	8	2	3	2		2	1	1	1	5	3	41
	定点当り	1.20	0.80	1.00	1.50	1.00		2.00	1.00	0.50	0.50	1.67	1.00	
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数													0
	定点当り													

<トピックス>

国内で麻しん(はしか)の感染事例が 報告されています!

日本は2015年に麻しんの排除状態にあることが認定されました。しかし、最近でも茨城県や東京都等において、海外渡航者を契機とした患者の発生が報告されています。2017年には本県を中心とした麻しんの流行が見られました。

麻しんの予防接種歴を確認し、2回接種していない場合や接種歴が不明の場合は、予防接種を検討しましょう。

麻しん・風しん混合(MR)ワクチンの定期接種対象者



第1期
1歳から2歳未満のお子さん
(1歳を過ぎたら、早めの接種を)



第2期
小学校に入学する前年度中のお子さん

年間報告数の推移 (山形県、全国) (2023年 第19週現在)



麻しん(はしか)はどんな病気?

麻しんは、患者さんが咳やくしゃみをした時に飛び散ったウイルスを吸い込むことで感染します。

麻しんに感染してから、10日前後に発熱や咳、鼻水といった症状が現れます。2～3日熱が続いた後、39℃以上の高熱と発疹が出現します。

麻しんは感染力が強く、症状が出る1日前から解熱後3日間は、人へ感染させる力があります。



疑わしい症状があった時は?

麻しんを疑う症状が現れた場合は、外出を控え、最寄りの保健所へご相談ください。